

# ひざし

2018 11

No. 237



えんゆうセルフ給油所

リニューアルオープン！！

# セルフスタンドとしてリニューアルオープン! えんゆうセルフ給油所大通店開所式



開所式の様子

株ジェーエーえんゆうは、遠軽町大通北8丁目にあります。えんゆう給油所がこの度セルフ給油所としてリニューアルオープンするのを記念し、10月27日に開所式が行われ、関係者27名が出席致しました。

主催者を代表して、中川菊夫組合長はこれまで改装に尽力いただいた関係者各位に感謝とお礼の言葉を述べ、「これからセルフ給油所として地域の皆様にとって、身近な存在であることを願いたい。」と述べられました。

また、記念給油としてえんゆう女性部の松浦部長が、従業員から給油方法を受けながら給油、給油後は中川組合長から記念品が贈呈され、開所式は無事終了致しました。

新しくなったセルフ給油所が組合員の皆様・地域の皆様にご利用いただければ幸いです。



リニューアルオープンしたえんゆうセルフ給油所大通店

# 飼いが待つ牛舎へ1000頭が家路につく 平成30年度公共牧場退牧作業



遠軽町生田原にある八重牧場の退牧の様子

晩秋をむかえ、上湧別・遠軽・白滝・生田原各地区の公共牧場で、5月に放牧した牛たちを飼い主の牛舎や育成センターに運ぶ退牧作業が、10月18日の白

滝地区を皮切りに31日まで順次おこなわれ、1000頭が退牧しました。各公共牧場で朝から始まった退牧作業では、利用農家・JA

各関係機関の皆さんが牧場に集まりました。乗降場に集められた牛たちを一頭ずつ確認と捕獲を行い、利用農家ごとに分けられ、次々と家畜運搬車に積み込まれていく様子がみられました。夏の間、新緑が眩しかった牧場で美味しい青草を食べてすくすくと育った牛たちが、それぞれの飼い主の牛舎で活躍してくれることをご祈念申し上げます。

## JA介護センターみどり敬老祭



今年も楽しく盛り上がりました！

JA介護センターみどりでは、9月17日から19日の3日間、敬老祭を開催し、デイサービス利用者等が楽しいひとときを過ごしました。今年も二人羽織り風の出し物を行い、利用者に目隠しをしてもらい、スタッフに化粧を施してもらいました。会場は割れんばかりの盛り上がりを見せ、大笑いに包まれていました。来年もまた面白い企画を考えておりますので、利用者の皆さん、是非楽しみにして下さい。

### ◆ 今月の主な記事 ◆

- ◎ えんゆうセルフ給油所大通店開所式…2
- ◎ 平成30年度公共牧場退牧作業…3
- ◎ JA介護センターみどり敬老祭…3
- ◎ 青しその蒸留作業始まる…4
- ◎ 甜菜の収穫が最盛期をむかえる…4
- ◎ 平成30年度子供農業体験学習…5
- ◎ オホーツク農業祭…5
- ◎ 農協法公布記念日にあたって…6
- ◎ 一日皆貯金の日です…7
- ◎ 第19回JAえんゆうカップパークゴルフ大会…8
- ◎ 年金友の会秋季パークゴルフ大会…8
- ◎ JA女性部酪農部会講習会…9
- ◎ JA女性部フレッシュコミュニケーション研修会…9
- ◎ 普及センターより…10
- ◎ JAGグループ通信…11
- ◎ 11月は、労働保険適用促進強化期間です…11
- ◎ じゃがいも料理レシピ本…12
- ◎ 秋の農事部懇談会開催について…13
- ◎ 理事会のあらまし…13
- ◎ 読者の声…14
- ◎ クロスワードパズル…14
- ◎ 人事異動のお知らせ…15
- ◎ JAバンクウインターキャンペーン2018…15
- ◎ いもたま作造くん…16

## 青しそを蒸留作業始まる

えんゆう管内の遠軽地区と生田原地区では、9月に収穫して天日で乾燥させた青しそを蒸留して搾油する作業が10月上旬から始まりました。



蒸留作業の様子

釜で青しそを蒸留して油を抽出していきます

青しそは、すべて企業との契約栽培でJAを通じて出荷され、サラダのドレッシングや菓子類など、風味調味料等につかわれています。

今回取材にうかがった遠軽地区では、6戸の耕作者が約43haを栽培しており、10月2日から作業がスタートしました。

搾油作業は、大きな蒸留釜に乾燥させた青しそを詰め込んで蒸気をあてることで搾油します。約1時間で蒸留作業が終わり、釜が開けられると一気に蒸気が吹き出し、辺り一面には青しその良い香りが立ち込めています。

各地区での蒸留作業は、10月下旬までおこなわれます。

## 甜菜の収穫が最盛期をむかえる

木々の葉も鮮やかに色づいた10月中旬から、えんゆう管内の各地区では、砂糖の原料となる甜菜の収穫作業

業が最盛期をむかえています。収穫作業は、大地に根付いた甜菜を、ビートハーベスターを使って収穫していきます。



次々に甜菜が掘り起こされていきます  
(写真：湧別町南兵村二区の石田昭夫さんの圃場)

今年の甜菜の収量は春から夏にかけて天候が不順であったことから、収量にバラつきがあり、圃場ごとの格差が顕著で、糖度は比較的高かったものの、収量は平年を下回る結果となりました。

収穫された甜菜は、畑の横や自宅脇などの土場に積み上げた後、順次製糖工場に出荷され、精製作業を経た後、砂糖となって消費者の手に届きます。

各地区での収穫作業は11月中旬まで続けられる予定です。

## 収穫体験とカレーライス・バター作り体験 平成30年度子供農業体験学習



青年部員と一緒に野菜の収穫体験(上)  
バター手作り体験の様子(中)  
美味しく作ることが出来ました(下)

毎年、食育活動の一環として上湧別小学校4年生児童とJAえんゆう青年部が一緒に小学校の圃場で9月27日に育てた玉葱、人参、じゃがいもの収穫作業を行いました。収穫作業を体験した子供たちからは「色んな形の野菜があつて面白かつた。」と話し、楽しい体験となりました。

続いて、10月15日に上湧別小学校で収穫した野菜を使って、カレーライス作りとバター作り体験を実施し、手作りバターは蒸かしたじゃがいもと一緒にじゃがバターで美味しくいただきました。

カレーライス作りは、青年部員も子

供たちに交じって料理。その合間をみて、青年部員がじゃがバター用の蒸かしいもを作り、子供たちはじゃがいもにつけるバターを手作りしました。

青年部員に作り方を教わった子供たちが、ペットボトルに生クリームと塩を少々入れ、冷やしながら力一杯10分程振るとバターが完成します。生クリームがバターに変わっていく様子を体験出来て、子供たちも楽しそうに作れたので、良い手作り体験が出来ました。

出来上がったカレーライスと蒸かしたいもは最後に子供たちの「いただきます」の掛け声で美味しく食べて、今年度の子供農業体験を終えることが出来ました。

## 農業加工品販促活動と乳製品消費拡大をPR オホーツク農業祭



乳製品消費拡大PRは大盛況

オホーツクのJA青年部員が一同に集い、今年収穫した野菜や農業加工品などの販売と食育活動をおこなうオホーツク農業祭が、10月13日に北見市にありますサンドーム北見にて開催され、JAえんゆう青年部も農業加工品の販売活動と乳製品消費拡大をPRしてきました。

農業祭は、10時の入場とともに盛況となり、JAえんゆう青年部ではレトルトカレーやアイスクリームの販売を行い、多くの消費者の方に足を運んで頂きました。

また、乳製品消費拡大PRの一環として、牛乳とミルクランドグッズの無料配布も大盛況となり50分ほどで配布が終了、アイスク

リームも完売いたしました。

今後も販促活動や消費拡大運動を青年部の各専門部とあわせて、随時おこなっていきま

すので、ご理解ご協力をお願い申し上げます。

# 農協法公布記念日にあたって

北海道農業協同組合中央会 会長 飛田 稔 章



このたびの災害により被害を受けられた皆様ならびにそのご家族の皆様は、心よりお見舞い申し上げます。

一日も早い復旧・復興へ向けて、J Aグループ北海道は組織を挙げて全力で支援に取り組んでまいります。

さて、昭和22年11月19日に農業協同組合法（農協法）が公布され、今年で71年を迎えました。

戦後の食糧不足の混乱期に、農業者の協同組織の発達を通じ、「農業者の増進」と「農業者の経済的社会的地位の向上」を図り、国民経済の発展に寄与することを目的として、農協法が制定され、農協が設立されました。

農協は「農業者による農業者のための組織」であり、協同組合原則に掲げる「自主・自立」「民主的運営」の基本に立ち、相互扶助の精神のもと、幾多の困難な状況を乗り越え、組合員の皆様の営農と生活の安定並びにより良い地域社会の実現を目指し、総合事業を展開しながら今日に

至っております。

例えば安全・安心な食品の生産と、豊かな生活に役立つ購買品の供給、地域の豊かな暮らしと経済活動のために寄与する金融事業、総合的な暮らしの保障のための共済事業、健康な日常生活を営むための医療・福祉事業のほか、地域社会に貢献するための様々な社会的取組みも行なわれております。

地震や風水害による大規模災害が発生した際には、各協同組合が物資の支援、ボランティアの派遣、募金活動等を展開することにより、被災地域の復旧・復興支援に大きな役割を果たしております。

本年9月の災害時にも、組合員・J A・連合会等の間における農業機械・発電機等の融通や、被災地への人的・物的支援、被災地農産物の選果受入など、組織内・外を問わない助け合いの精神による支援活動・行動に対し、敬意とともに、協同組合の力を改めて認識させて頂いたとこ

ろです。

このように協同組合は社会と地域の人々の暮らしのために、永年に亘って多くの分野でその役割を發揮してきているのです。

そのような中、2016年に「協同組合の思想と実践」がユネスコ無形文化遺産に登録され、更に本年4月には、我が国の農協、漁協、生協、労働金庫、森林組合等の協同組合が、協同組合間の連携によって力を結集し、地域課題の解決を目的として日本協同組合連携機構（JCA）が発足したところです。

また、第29回J A北海道大会では、前回大会で設定した将来ビジョンである「北海道550万人と共に創る『力強い農業』と『豊かな魅力ある農村』の実現」を継承し、「農業所得の増大と、多様な担い手の確保・育成」と「次代につなげる協同組合の価値と実践」に向けて、J Aグループが一体となって取り組むことと致しました。

農業協同組合に集う組合員、役員の皆様は、このように世界的に評価され、社会的意義のある協同組合の仲間であることを誇りとしながら、協同活動の輪（食と農でつながるサポーター550万人づくり）を広めて頂きたいと考えております。

このことが新自由主義経済への対立軸としての協同組合の存在意義を高め、永年に亘り先人が築き上げた地域農業並びに地域社会の基盤をさらに発展させ、持続可能な農業へと繋がるものと確信しております。

最後になりますが、J Aグループ北海道は、協同組合の理念と精神を事業の拠り所とし、今後とも組合員の皆様は夢と希望を持って営農と生活が続けられる環境を整えること、地域農業とJ Aの発展に全力でサポートすることを誓い申し上げます。農協法公布記念日にあたってのメッセージと致します。

# 11月14日（水）は 一日皆貯金の日です。

職員が伺いますので、宜しくお願い致します。

（12～16日まで窓口受付も賜ります。）



★抽選で、懸賞金が当たります。

## 懸賞金

特賞	5本	10,000円
金賞	15本	5,000円
銀賞	35本	3,000円
銅賞	100本	1,000円

# JAえんゆう

本所 Tel01586-2-2160 中湧別支所 Tel01586-2-2004 遠軽支所 Tel0158-42-7221  
白滝支所 Tel0158-48-2311 生田原支所 Tel0158-45-2221

# 第19回 JAえんゆうカップパークゴルフ大会

10月21日(日)、湧別町五鹿山パークゴルフ場において第19回 JAえんゆうカップパークゴルフ大会を開催しました。

上湧別地区、遠軽町地区から多くの方々に集まっていたいただき、当日は83名(男子57名、女子26名)の方にご参加いただきました。

当日は天候に恵まれ最高のパークゴルフ日和となり、参加者の皆さんは日頃の練習の成果を十分に発揮し、熱戦を繰り広げていました。上位結果は、下記の通りです。



優勝した森正実さん(右)と亀田友江さん(左)

[4コース パー132]

順位	男	スコア	女	スコア
優勝	森 正実	88 (グロス87、HD 1)	亀田 友江	94 (グロス 94、HD 0)
準優勝	片平 喜一	92 (グロス92、HD 0)	森 順子	99 (グロス 99、HD 0)
3位	石田 勝年	94 (グロス94、HD 0)	金子 栄子	102 (グロス101、HD 1)

なお、同スコアの場合はカウントバック方式で順位を決定しております。



時には真剣に、時には笑いあいの大会でした

年金友の会は10月5日、秋季パークゴルフ大会を湧別町五鹿山パークゴルフ場白樺コースで開催しました。今大会は、上湧別地区18名、遠軽地区17名、丸瀬布地区1名、生田原地区2名あわせて38名が参加されました。

## 笑顔あふれる交流 年金友の会秋季パークゴルフ大会

当日は、天候にも恵まれ、絶好のスポーツ日和となりました。参加者の皆さんは時には真剣に、時には笑いあいのなか自己ベストをめざし、笑顔のうちに終了となりました。競技結果については、左記のとおりとなっております。

### 今年の上位入賞者(敬称略)

#### ●男子の部

優勝 加藤 勇(上湧別)  
準優勝 高橋 廣(遠軽)  
3位 渡辺 勤一(上湧別)  
ベストグロス 加藤 勇(上湧別)

#### ●女子の部

優勝 水野 恵子(上湧別)  
準優勝 天野カズ子(上湧別)  
3位 石井 サチ(遠軽)  
ベストグロス 水野 恵子(上湧別)



## 冬の子牛の管理方法について学ぶ JA女性部酪農部会講習会

JA女性部酪農部会は、10月31日にJA本所会議室で講習会を開催しました。

今回は、オホーツクデリーイクリニツク池満康介獣医師を講師に招き、冬の子牛の管理方法について学びました。



酪部会研修の様子

講義では、厳冬期における胎児死の現状をはじめ、冬に子牛の体温が下がる条件・子牛が低体温症になった場合どうしたら良いかなど、解り易く説明して頂きました。

また、子牛の下痢症状・呼吸器病についても説明して頂き、「下痢症状を防ぐため、冬場に与えるミルクは、夏場に比べ、与える量を増やす、ミルクの濃度を上げて与えるなど、子牛の維持要求量を満たす必要があります。呼吸器病は様々なワクチンの投与など予防的治療だけではなく、牛舎内の換気にも十分な気配りをすることも大事です。」と、これからの冬に向けた幅広い対策も説明して頂きました。

参加した部員も熱心に耳を傾け、活発な質疑応答もおこなわれ、有意義な研修会となりました。

## 乳和食にちなんだ調理実習を実施 JA女性部フレッシュユミズ研修会

JA女性部フレッシュユミズでは、10月26日に遠軽町役場保健福祉センターげんき21にて参加部員7名で調理研修を行いました。

今回は遠軽町の市原栄養士を講師として招き、「乳和食にちなんだ料理」を中心テーマに、献立を部員みんなで考え、牛乳を使った豚汁・アイスクリームの他、焼きおにぎりやチヂミなど7品目を作りました。



調理実習の様子

調理開始から2時間ほどかけて全品が完成し、みんなで昼食を兼ねて美味しくいただきながら、様々な意見を出し合い、次の研修に生かすようにしました。

今後もフレッシュユミズでは様々な活動をおこなっていきたいと思いますので、よろしくようお願い申し上げます。



みんなで美味しくいただきました

# 畑作

## 雪踏みによる土壌凍結促進効果

近年は積雪が多く土壌凍結が浅い傾向にあります。しかし、今春は十二月の降雪が少なく土壌凍結が深く入ったことで、土壌のこなれ(碎土)が良くなり、春先の耕起作業能率の向上が見られました。

## 一 土壌凍結促進効果

人為的に雪踏みを実施し、土壌凍結を入れることで透水性・物理性の改善や土壌窒素の溶脱が低減し作物の生産性向上が期待されます。

## 二 雪踏みの方法

雪踏みタイローラーを直装・牽引したトラクターにより、積雪深が十五cm以上になったら実施します。土壌凍結深は三十cmを目標とし雪踏みを実施します(図一)。

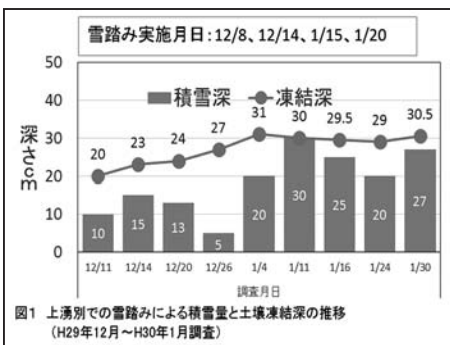


図1 上湯別での雪踏みによる積雪量と土壌凍結深の推移 (H29年12月~H30年1月調査)

## 三 注意する点

土壌凍結を促進すると融雪後の地温の上昇と土壌の乾きは遅れます。早期のは種や移植する場合は早め融雪促進を行います。

## 紫外線カットフィルムについて

病害虫の抑制や生育の促進を目的としたフィルムで、管内では、遠軽町のアスパラガスで実証中です。

## 一 紫外線カットフィルムの特徴

太陽光は、紫外線や可視光、赤外線まで広い波長で分布しています。一般には、波長三百八十nm以下の紫外線を除去するフィルムで、種類により、除去される波長域が異なります。効果は、糸状菌の胞子形成の阻害や害虫(アザミウマやコナジラミ等)の活動を抑制する等の効果があります(表1)。

表1 使用できる作物と効果・注意点

<使用できる作物と効果>	
アスパラガス	斑点病・アザミウマ被害の軽減
ピーマン・キュウリ	病害・アザミウマ被害の軽減
夏まきほうれんそう	萎凋病・生育促進効果
宿根カスミソウ	アザミウマによる被害軽減
注意点 <使用を避けた方がよい作物(紫外線を利用する作物)>	
ミツバチを利用する作物	ミツバチの訪花活動を阻害
バラ・アリストメリア・スターチス(その他多種の花弁類)	アントシアニン色素の生成を阻害。花色や果皮色の発色が悪くなる。
ナス、ブドウ 他	

## 二 注意する点

病害虫の抑制効果がある一方、ミツバチの活動を抑制することから、ミツバチを交配に利用する、イチゴやメロン栽培等では使用を避け、また、アントシアニン色素によって着色が促進される花や果実栽培では、その発色が阻害されるため使用できない作物もあります(表1)。

# 畜産

## 『寒冷期の飼養管理を再確認』

## 一 冬期間でも換気は重要

寒い冬は、牛舎の窓を閉め切ってしまうがちです。換気が不十分だとふん尿からのアンモニアや、呼吸からの水蒸気やガスが牛舎内にこもってしまいます。アンモニアガスがこもると呼吸器の粘膜が傷つき、呼吸器病などの疾病にかかりやすくなります。また、結露も発生しやすく、機械類の故障にもつながるため、最低限の換気は必要です。日中や暖かい時間は窓や扉を開け、新鮮な空気の確保に努めましょう。また、トンネル換気のある牛舎では水道が凍結しない程度に、風量を調節して換気扇を回しましょう。なお古い牛舎では断熱性が低下している場合があります。その場合は、写真1のような断熱材の取り付けが有効です(写真1)。



写真1 天井や壁に断熱材を取り付けた牛舎

## 二 厳寒期のほ育管理について

十一月に入ると最低気温がマイナスになり、徐々に寒くなってきます。子牛は成牛よりも寒冷ストレスを受けやすく、免疫力が低下します。特に乳期間は13℃以下になると摂食した栄養は代謝の維持(呼吸や消化など)に優先的に回され、成長(増体)が遅れてしまいます。ほ育期の寒冷ストレス対策についても一度見直して、厳寒期の前に備えましょう(表1・写真2)。

表1. ほ育期の寒冷ストレス対策

対策	方法
1 体を濡らさない、汚さない	・豊富な敷料の投入と交換
2 風(すきま風)や冷気を当てない	・壁際(すきま)を板や断熱材でふさぐ
3 体を温める	・ヒーターやカーフジャケットの利用 ・日当たりの良い場所で飼養 ・温水の給与
4 風邪や肺炎の防止	・最低限の換気 ・良質な初乳の給与(免疫の獲得)
5 増体に必要なエネルギーの確保	・代用乳の量を増量 ・スターターの給与量を増量 ・エネルギーとタンパクの高い製品を利用



写真2

乾燥した床とカーフジャケットの着用

# JAグループ通信

## JAグループ北海道×コンサドーレ札幌『北海道応援マッチ』特集号

毎月、JAグループ北海道の連合会・中央会の活動を紹介しております。今回は、平成30年9月29日に北海道コンサドーレ札幌ホームゲーム（VSサガン鳥栖戦）をJAグループ北海道と北海道コンサドーレ札幌による『北海道応援マッチ』として開催しましたので、会場での各取り組みをご紹介します。

\*JAグループ北海道は、北海道コンサドーレ札幌とともに、スポーツを通じて皆さんの皆さまに食や農業の大切さを伝える活動を行っています。  
9月29日のサガン鳥栖戦は、JAグループ北海道と北海道コンサドーレ札幌による『北海道応援マッチ』として開催しました。

### JA北海道中央会



来場者に全道各地のJA特産品を550名様にプレゼントする企画や、JAグループ関係のブースを回るスタンラリー抽選会、「JA2MP」チェックインキャンペーンを実施しました。試合はコンサドーレの劇的な勝利に終わり、JAグループ北海道よりMVP賞の贈呈を行いました。  
チームのさらなる活躍を期待し今後も北海道を共に盛り上げるパートナーとして応援して参ります。



### JA北海道信連



JAバンク北海道では、会場で一口座開設を予約して頂いた方に抽選でコンサドーレ観戦券またはコンサドーレ・オリジナルマフラーを、「ちよリスと一緒に撮影し、SNSに投稿して頂いた方」にちよリス・ブランケットをプレゼントしました。小野伸二選手も応援に駆け付け大盛況となり、多くのコンサドーレサポーターの方にJAバンクをPRすることができました。



### ホクレン



ホクレンは来場者先着2000人に顆粒片栗粉「とろりんぱっ」を配布したほか、「ホクレン大収穫祭」の告知及び全国発送のチラシを配布し、来場者に対してPRを行いました。ブースには北海道コンサドーレ札幌の田中雄大選手、藤村怜選手、クラブマスケットの「ドレーくん」が相次いで応援に駆け付け、配布を手伝うとともに、快く握手などに応じ、集まったサポーターたちを喜ばせました。



### JA共済連北海道



JA共済連北海道は、地域貢献活動の紹介チラシを作成し、粗品とあわせて配布することで、交通安全を呼びかけました。

また、小さいお子さまには、ひとのわがまのおなかを的にし、ボールを投げただけでゲームで楽しんでいただき、大盛況となりました。来場者の皆さまにJA共済連の交通安全にかかる活動を知っていただくことができました。

### JA北海道厚生連



JA北海道厚生連からは配置薬課より「野菜酵素青汁」と「草笥譜」（入浴剤）の配布を行い、稲本選手もブースにかけつけてくださり、多くのサポーターの皆さまに集まっていたとき大盛況となりました。

今後も北海道コンサドーレ札幌の活躍を応援していきたいと思っております。



## 11月は、労働保険適用促進強化期間です!!

**\*事業主の皆さん。労働保険の加入はお済みですか。**

**\*労働保険に加入して、従業員の方々が安心して働ける職場にしましょう。**

労働保険とは、労災保険と雇用保険の総称で、労働者の生活の安定、福祉の増進等を図ることを目的に、国が直接管理運営している保険です。農林水産業の一部を除き、労働者を一人でも雇用する事業については、法人・個人を問わず加入が義務づけられています。

**\*農業は、個人経営の事業で常時5人以上の労働者がいる場合適用事業所となり加入する義務があります。**

したがって常時5人未満については、暫定任意適用事業となります。(任意で加入可能)

**\*法人経営の事業は、常時一人でも労働者がいる場合適用事業所になります。**

問い合わせ先 厚生労働省北海道労働局総務部労働保険徴収課  
(011-709-2311)

または最寄りの労働基準監督署・公共職業安定所

**えんゆう農協の担当は、共済課（本所・各支所）です。**

## 労働災害保険とJA傷害共済に加入してWの保障!!

ご存知のことと思いますが、農作業の機械化が進み、毎年度農作業中の事故が多数発生しております。

農業は、他の産業に比べて事故リスクが高い産業になっているのが現状です。

**万一の農作業事故に備えて労災保険傷害共済に加入して下さい。**

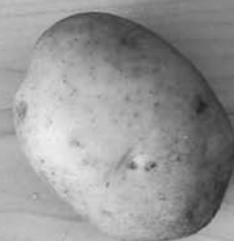
**\*特にアルバイト使用人等雇用労働者がいる事業主は必ず労災保険に加入して下さい。**

万一の時治療費は全額支払われますし、休業補償等も支払われます。それ以上に相手に対し変な気を使わずに治療に専念してもらえます。

**労災保険・雇用保険のご相談は、共済課まで!!**



「白滝じゃが」生産農家のじゃがいも愛が  
いっぱい詰まったレシピ本。  
待望の第2弾を出版することができました。  
1人でも多くの方に  
手にとってもらえると嬉しいです。



取り扱い店舗 (H30年10月現在)  
道の駅しらたき 道の駅まるせつぷ  
遠軽町埋蔵文化財センター 白楊舎  
生田原温泉ホテルノースキング チャチャワールド  
コープさっぽろ(遠軽南店、プラザ店) 計文堂  
木暮商店 セイコーマート丸瀬布店

## 秋の農事部懇談会開催について

例年実施しております秋季農事部懇談会を下記の日程により開催いたします。  
日程上、都合の悪い場合は、本所営農課若しくは各支所までご連絡お願いいたします。

### 【秋季農事部懇談会日程】

	午前 10:00~12:00	午後 13:30~15:30
11月27日(火)	開盛・札富美・旭 J A本所会議室	富美・上富美 富美住民センター
11月28日(水)	屯市・5の2・5の3 J A本所会議室	4の3・5の1 J A本所会議室
11月29日(木)	4の1・4の2 J A本所会議室	遠軽・学田・清川 社名淵・瀬戸瀬第1、2 J A遠軽支所会議室
11月30日(金)	安国・生田原・清里 J A生田原支所会議室	丸瀬布・白滝 白滝国際交流センターコピー

# 理事会のあらまし

## 第10回理事会

(平成30年10月25日)

### ◇報告事項

1. 総務委員会の開催結果について
2. 第19回J Aえんゆうカップパークゴルフ大会結果について
3. 第6回組合長杯少女野球大会結果について
4. 組合員の異動状況について
5. 株ゆうゆうに対する貸付金の条件変更について
6. マイクロバス運行実施要領の廃止とワゴン車レンタル運用実施要領の制定について
7. 専門部会の開催結果について
8. その他

### ◇議案

1. J A全国監査機構期中監査における「監査概要書」について  
原案通り承認されました。
2. 平成30年度賦課金徴収について  
原案通り承認されました。
3. 冬の定期貯金キャンペーンの実施について  
原案通り承認されました。
4. 一日皆貯金の実施について  
原案通り承認されました。
5. J A介護センターみどり地域密着型通所介護事業所  
運営規定の一部改正について  
原案通り承認されました。
6. 理事に対する資金の貸付について  
原案通り承認されました。
7. 出資金の減口について  
原案通り承認されました。
8. 創立20周年記念誌の発刊について  
原案通り承認されました。

## 読者の声

地球温暖化か？我が家でも美味しいサツマイモが取れるようになりました。

良いことか悲しいことか。

(匿名)

サツマイモは九州など暖かい気候の場所です。取れないイメージでしたが、何だか少し複雑ですね……。

9月から10月と好天気で、収穫作業も順調に進みました。

(P・N満腹)

ここ最近秋晴れが続いていたので、作業が捗られたと思われま。これから雪が降り始めますが、それまで好天気が続くと良いですね。

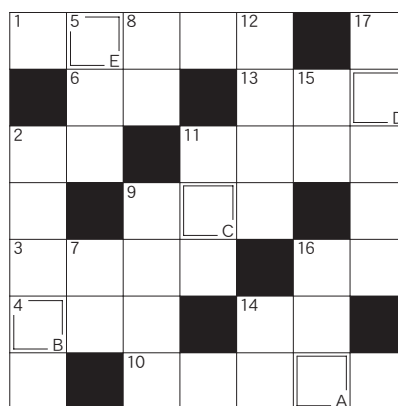


ビート掘り始めました。今年は小ぶりで残念です。最後まで怪我をしないよう、気をつけてまいります。

(匿名)

今年は春夏の天候不順により、甜菜は小ぶりとのこと、来年は大きく育って欲しいですね。作業中は怪我にご留意ください。

# プレゼント付きクロスワードパズル



A	B	C	D	E

10月号の答えは「バンシュウ」でした。紅葉が綺麗な時期となりました。当選者は下記の方々です。

湧別町南兵村三区 武藤 秀子さん  
 遠軽町生田原 堀江 広義さん  
 遠軽町生田原八重 西原 弘子さん

## ～応募方法～

応募用紙に答え・住所・氏名を明記し、身近な話題・変わった出来事等を書き添えてFAXにてご応募下さい。正解者の中から抽選で毎月3名の方に、粗品をプレゼント致します。

締め切り 11月26日(月)

### ヨコのカギ

- 1 サンタさんが靴下に入れてくれるかも
- 2 腰を掛ける家具
- 3 自動車を洗ってからかけます
- 4 ブームが去った状態です
- 6 牛や豚などの舌の肉
- 9 15歳が志学、30歳が而立(しりつ)なら40歳は
- 10 肉や魚を裁断したときに出る余りのところ
- 11 赤——だから青になるまで待とう
- 13 カレー——ハヤシ——
- 14 地獄谷にいるものは温泉に入ります
- 16 それとこれとは話が——だよ

### タテのカギ

- 2 磐梯山の南側にある——湖
- 5 タマチシャとも呼ばれる野菜
- 7 建物の壁を覆うこともある植物
- 8 悪の反対語
- 9 歳末大売り出しの——で2等が当たった
- 11 陰暦12月の異称
- 12 自動車の荷物を入れるところ
- 14 洗濯物をぶら下げます
- 15 棋士が打つもの
- 16 腰に巻いてバックルで留めます
- 17 賛成する人が多い意見を採用すること

## 人事異動のお知らせ

左記の通り、人事異動がありましたのでお知らせいたします。  
(10月1日付)

### ■水橋 環

農産課農産販売係兼青果販売係

農産課青果物センター係



## 出会い、暮らし、思い出。そして、別れ・・・。

人生最後の葬祭の儀式。

それは故人の哀悼の念を捧げる厳粛な場ではなくてはなりません。

えんがる斎場は、突然に訪れた予告のない儀式をつつがなく執り行うため、悲しみに暮れるご遺族に、最良の方法と、こまやかな心くばりでご奉仕いたします。

個人葬をはじめ、多くのご会葬の方々をお迎えする大規模な社葬、団体葬など、宗教・宗派を問わず、最新の設備で、葬祭に関するすべてのことをお手伝いさせていただきます。



〒099-0401 北海道紋別郡遠軽町学田2丁目6番地1

TEL (0158) 42-9898

FAX (0158) 42-9933

# JAバンクウィンターキャンペーン2018

## キャンペーン期間: 11/1 ~ 12/28

JAえんゆう  
お待がしっぱい!!  
2018 貯金のチャンス!!

11/1 (木) 12/28 (金)

### 金利上乗せキャンペーン!!

期間中、新規・又は増額書替で定期貯金をご契約いただいた方に、**金利上乗せ!!**

10万円以上の新規又は増額書替

**10倍**

キャンペーン期間中に  
ご利用いただいた方には

10倍  
kippis・CHORIS  
マルチケース  
+ハンカチタオル  
プレゼント!!

10月23日現在(積引率:0.7965%)

対象商品  
スーパー定期貯金

お問い合わせはお気軽に  
JAえんゆう 金融課

【本 用】 ☎(01586)2-2160 【連絡専用】 ☎(0158)42-7221  
【申請専用】 ☎(01586)2-2004 【生活専用】 ☎(0158)45-2221

皆様からの定期預金お待ちしております!  
(中湧別支所金融共済課一同)



定期貯金はJAえんゆうにお任せ下さい!



第220話 結果責任か  
いもたま作造くん

